

以下、本文-----

小児がんのステージ・治療・再発に関する実態調査研究

1. 研究の対象

2012年以降に、大阪府または東京都在住で、新たにかんと診断され、当該都道府県がん登録室に登録された小児がん患者（0-19歳）のうち、治療病院として協力医療機関に登録されている方。

2. 研究目的・方法

わが国における小児がんの最適な診療の在り方を考えるためには、小児がんの診断・治療・再発の状況を詳細に把握し、他の国や地域と比較して課題を抽出する必要があります。大阪府、東京都内の小児がん拠点病院および小児がん診療施設（医療機関）に協力を依頼し、各医療機関が、がん登録等の推進に関する法律第20条に基づき、自施設の対象患者さんのがん情報を地域および全国がん登録から取得します。各医療機関において、診療録情報等から、対象患者さんの診断時のトロントステージ・治療及び再発・生死に関する情報を追加した後、データを匿名化します。研究代表施設は、各施設から、匿名化されたがん情報を収集し、解析し、各がんの早期診断の割合や、治療内容、無病生存率を明らかにすることを目的としています。

研究期間: 実施許可日～2024年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料: 使用しない。

情報: 診断時の年齢、性別、診断年月日、診断時ステージ（トロントステージ）、治療内容、治療歴、再発の有無、生死情報、死因 等

4. 外部への試料・情報の提供

各医療機関から提供された匿名化情報には、コード番号をつけ、その番号によって管理されます。個人とこの符号を結びつける対応表は各医療機関が保有し、研究代表者は管理しません。よって収集するデータには、個人を識別できる情報は含みません。

5. 研究組織

中田 佳世 （大阪国際がんセンターがん対策センター政策情報部 副部長）
松田 智大 （国立がん研究センターがん対策情報センター がん登録センター 室長）
松本 公一 （国立成育医療センター 小児がんセンター長）
田淵 健 （東京都立駒込病院小児科医長／東京都地域がん登録室）

湯坐 有希 (東京都立小児医療センター 血液・腫瘍科 主任部長)

井上 雅美 (大阪母子医療センター 血液・腫瘍科 主任部長)

藤崎 弘之 (大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科 部長)

米田 光宏 (大阪市立総合医療センター 小児外科 部長)

宮代 勲 (大阪国際がんセンターがん対策センター 所長)

Joanne Aitken (Cancer Council Queensland Queensland, Australia)

「既存試料・情報の提供のみを行う機関および担当者名」

<大阪>

大阪大学医学部附属病院 小児科 宮村 能子、脳神経外科 香川 尚己

大阪市立大学医学部附属病院 小児科 時政 定男

大阪医科大学附属病院 小児科 井上 彰子

近畿大学病院 小児科 坂田 尚己

大阪赤十字病院 小児科 藤野 寿典

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、各医療機関の担当者までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院の問い合わせ先・研究責任者：

大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科 部長

藤崎弘之

〒534-0021 大阪市都島区都島本通 2-13-22

Tel. 06-6929-1221

研究代表施設・研究代表者：

大阪国際がんセンター がん対策センター 副部長

中田佳世

〒541-8567 大阪府中央区大手前 3-1-69

Tel. 06-6945-1181 (内線 5505) Fax. 06-6945-1909

-----以上